

誇りを持ち胸を張って前へ進め!

(第2次募集期自衛官候補生修了式)



中部方面混成団(団長 芝 伸彦 1等陸佐)は、令和元年11月23日(土)、大津松山の両駐屯地において第109教育大隊及び第110教育大隊の第2次募集期自衛官候補生の修了式を行った。残暑の続く9月初旬、年齢、経歴もさまざまな若者達が、大津、松山に自衛官候補生としてそれぞれ集い、全員で宣誓を行ってから早くも3ヶ月。幾多の厳しい訓練を同期と励まし合い苦楽を共に受けて来た女性11名を含む116名の自衛官候補生は部内外からの来賓や家族の見守る中、晴れてこの日を迎えた。修了パレードにおいては鋭刺とした行進を披露。最後に行われた新隊員代表による「決意表明」では其田(そのだ)自衛官候補生が見守る家族の前に教育間お世話になった中隊長、区隊長、区隊付への感謝の言葉を順に述べていった。そして、最後に班長の教え「どんな苦しい時も、どんなに辛くても我慢しなければならぬことがある。そんな時こそ笑え。」と涙ながらに声を詰まらせながら述べ、後期教育に向けての決意を表した。心もった感謝の言葉に我が子の成長に涙ぐむ家族の姿も見られた。今回修了式を迎えた自衛官候補生は、11月28日付けで2等陸士に任官し自衛官としての第一歩を踏み出した。

修了パレード



万歳三唱



【編集・発刊】
陸上自衛隊
中部方面混成団
本部広報室

TEL077-523-0034



第4陸曹教育隊



第4陸曹教育隊(隊長 長谷部 浩司 2等陸佐)は、令和元年11月8日(金)、平成元年度における陸曹中級課程教育を終了した。本教育は今年度から7週間の課程教育として教育内容の充実が図られており、教育の総仕上げとなる総合訓練は、約30kmの徒步行進に引き続き接敵行進からの陣地攻撃、比良山系の生地を使用した山地潜入、重要目標に対する攻撃を4夜5日の連続状況で実施する苛酷なものとなっている。この総合訓練では小部隊指揮官としての状況判断、実員指揮、指揮官を支えるフオロアシップ、戦闘員としての基礎が焦点とされ、様々な職種が集う学生にとって自己の位置づけを身をもって認識する機会とも言える。訓練後の学生所見では「今までの自衛官生活で一番きつい訓練で、精神的に鍛えられました。」「今後の自衛官生活を変えて行けるきっかけを教えてください。教育でした」との声も聞かれた。第4陸曹教育隊は、引き続き強く逞しい陸曹を育成するべく教育訓練の充実と受入れ態勢の万全を期する。



夜明け前の襲撃



索敵

予備自衛官補招集教育訓練



行進訓練 (予備自衛官補一般)



実弾射撃 (予備自衛官補技能)

第109教育大隊



第109教育大隊(大隊長 有馬 清 2等陸佐)は、第314共通教育中隊を中心として、7月から令和2年1月までの間、令和元年度予備自衛官補招集教育訓練(26コ課程・のべ約1300名)の教育を実施中である。

第14期一般陸曹候補生課程教育



入隊式



体力検定

同大隊の第315共通教育中隊は、9月25日から令和2年1月6日まで、第14期一般陸曹候補生30名の教育を実施である。自衛官としての基礎知識を身に付け、体力と気力を充実させつつ、あらゆる困難にも立ち向かい同期との絆を深めている。

予備自衛官補招集教育訓練



掩体構築



武器訓練

第110教育大隊



第110教育大隊(大隊長 藤井 鉄也 2等陸佐)は、第332中を中心として、7月から令和2年1月までの間、令和元年度予備自衛官補招集教育訓練(14コ課程・のべ約250名)の教育を実施中である。

第14期一般陸曹候補生課程教育



格闘訓練



基本教練

同大隊の第317共通教育中隊は、9月25日から12月23日までの間、第14期一般陸曹候補生9名の教育を実施中である。自衛官としての基礎知識を身に付け、体力と気力を充実させつつ、あらゆる困難にも立ち向かい同期との絆を深めている。



令和元年度 連隊指揮所演習



訓練開始式



混成団長視察受

第47普通科連隊(連隊長 佐藤 篤 1等陸佐)は、令和元年11月7日から14日までの間、川西駐屯地(中部方面指揮所訓練センター)において「令和元年度連隊指揮所演習」を実施した。本訓練の目的は、指揮官の継続的な状況判断、指揮官の状況判断を補佐し得る継続的な幕僚活動能力の向上であり、併せて令和2年度に実施される連隊検閲に向けた指揮所活動要領を演練した。方面管内各諸職種部隊(第13特科隊、第13施設隊、第13戦車中隊、第13高射特科中隊、第307普通科直接支援中隊)の配属を受け、前段(一夜二日)、後段(二夜三日)に分けて実施し、戦闘団長要望事項「状況把握」「報告・通報の確行」を具現実践すべく、戦闘団一丸となり本訓練に臨んだ。今回は、訓練の前段終了後の記憶の新しいうちに研究会を実施し、各所掌の連携要領や幕僚活動における問題点に対し改善の場を設け、状況に必ず幕僚活動要領を導き出した。引き続き後段訓練に移行し、部隊として最良の指揮所活動要領に資する多くの教訓を得た。連隊は、本訓練で向上した幕僚活動能力を、今後の指揮所演習や平素の業務の場においてさらに昇華させ、次年度の検閲に向け万全の態勢を整えていく。

【令和元年度連隊射撃競技会】



必中の信念をもって
力の限りを尽くせ



機関銃射撃



小銃射撃

第49普通科連隊(連隊長 前野 直樹 1等陸佐)は、令和元年11月12日、あいば野基本射場(滋賀県高島市)において、令和元年度連隊射撃競技会を実施して、各中隊の小銃及び機関銃装備者の射撃技術を競わせた。本競技会は、射撃技術の向上と中隊の団結強化及び士気高揚を目的とし実施して、小銃の部と機関銃の部において、個人戦と団体戦で行った。開会式で統裁官(連隊長)は、「小銃及び機関銃射撃は普通科隊員が任務遂行する上で最も重要な能力である。常に高い練度を維持する必要がある。各人はその実力を遺憾なく発揮し、存分の成果を収めることを期待する。」と訓示し「必中の信念をもって力の限りを尽くせ」「厳正な勤務を実施せよ」の2点を要望して、競技に挑む隊員を鼓舞した。競技は、各中隊の指定選手及び抽選選手が日々の練成において培った集中力と射撃技術を遺憾なく発揮し、その心と技も競われた。連隊は、今後も引き続き各種練成訓練を重ねるとともに、各種競技会を実施し士気高揚を図りつつ、真に強い連隊の育成に全力で取り組んで行く。

〈成績発表〉

【小銃の部】

団体戦 優勝 第5中隊 河原2曹
個人戦 優勝 第1中隊

【機関銃の部】

団体戦 優勝 第1中隊 小笹3曹
個人戦 優勝 第1中隊



自衛官候補生 3ヶ月の軌跡



入隊式 (110教大)



武器授与式 (109教大)



武器訓練 (109教大)



体力検定 (109教大)



ガス体験 (110教大)



天幕設営 (109教大)



歩哨訓練 (110教大)



25 km行進訓練 (110教大)



基本教練 (110教大)



戦闘訓練 (109教大)



戦闘訓練 (109教大)



戦闘訓練 (109教大)



修了式 (109教大)



修了パレード (110教大)



修了パレード (109教大)